

2012年2月27日 ツインリンクもてぎ 練習報告書

開催日・・・2月27日

場所・・・ツインリンクもてぎ フルコース

天気・・・晴れ

路面コンディション・・・ドライ

順位・・・1位

自己ベスト・・・1分52秒9

当日比・・・-約2.0秒

昨年比・・・+0.2秒

今回で2度目のF4テスト。初のF4でのツインリンクもてぎサーキットに挑みました。走り始めは、使い古しのタイヤでの走行。

さすが去年のF4シリーズチャンピオン獲得車両と思わせるようなバランスの良さで、タイムも1分54秒1と昨年のレースタイムと同じくらいのタイムを記録。そこそこ良い出だしでした。

2本目も同様に使い古しのタイヤのままアタック。

1本目の監督からのアドバイスで「走りはたまに良い。もっと安定して走れるように」ということと「シフトダウン時のエンジンの回転数の合わせ方」についてご教授頂きました。

それを頭に入れて修正し、タイムアタックをしたところ1分53秒7という好タイムを記録。

このタイムは昨年末の公式予選のトップタイムと同タイムです。

3本目は新品タイヤを導入し、タイムアタック。

結果は1分52秒9で昨年のレースタイムを1秒以上も上回るタイムを記録しました。

初めて新品タイヤを履いた感触は、平均的な新品タイヤと比べて、ゆっくりとグリップ力が上がってきて、最高グリップ力はそこまで高くない印象を受けました。

タイヤの一番おいしいところは、もてぎで2周分ほどあると感じました。

今回のアタックでは、その一番高いグリップを十分に活かすことが出来ませんでした。

立ち上がりの遅いグリップ力に慎重になってしまったのが原因です。

今回、最高のグリップ力がどれ位かが経験できたので、次回以降はそのグリップ感をイメージして更にタイムアタックを伸ばして行きます。

新品タイヤ落ちで挑んだ4本目の走行は、新品の時の最高グリップ力ほどグリップせず1分53秒5というタイムに終わりました。

まとめ

初めての新品タイヤの感覚をまとめると、最高のグリップ力を得られるのは2周ほどで、予選はその2周が勝負。その後は350キロ程走った状態でも安定したグリップ感を発揮するということが分かりました。

走りの面も、S字コーナーでの姿勢変化やシフトダウン時のアクセルワークを教わり、実際に行い習得できました。

マシンの重さや動きを肌で感じる事ができ、微妙なマシンの状況も読み取ることが出来るようになりました。

次回への課題は、S字コーナー1つ目の回転数を上げて行くことと、マシンのセッティングを行いタイムを上げて行くことを目指していきます。

皆様のおかげで、新品タイヤでのテストが実現し、とても実践的で大きな経験を得られました。

本当にありがとうございます。

次回の走行は3月9日（金）ツインリンクもてぎで行われるF4合同テストになります。

今後とも応援よろしくお願い致します。